

「ハイリスク薬」の薬学的管理指導において特に注意すべき事項

	抗悪性腫瘍剤	免疫抑制剤	不整脈用剤	抗てんかん剤	血液凝固阻止剤	ジギタリス製剤	テオフィリン製剤	精神神経用剤	糖尿病用剤	膵臓ホルモン剤	抗HIV剤	
処方内容の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量、投与期間、休薬期間等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量、投与期間、休薬期間等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	患者に対する処方内容(薬剤名、用法・用量等)の確認	
アドヒアランスの確認	服用患者のアドヒアランスの確認											
	化学療法に対する不安への対応	感染症の発症や悪化防止のための注意事項の患者への説明			服薬管理の徹底(検査・手術前・抜歯時の服薬休止、検査・手術後・抜歯後の服薬再開の確認)			服薬に対する意識が低い患者及び患者家族への教育とアドヒアランスの向上	Sick Day時の対処法についての指導	Sick Day時の対処法についての指導	服用する回数や時間がライフスタイルと合致しているかの確認	
	外来化学療法実施の際に受けた指導内容や提供された情報の確認							薬物の依存傾向を示す患者等に対して、治療開始時における適正な薬物療法に関する情報を提供	注射手技の確認(薬剤の保管方法、空打ちの意義、投与部位等)、注射針の取り扱い方法についての指導	注射手技の確認(薬剤の保管方法、空打ちの意義、投与部位等)、注射針の取り扱い方法についての指導	アドヒアランス低下による薬剤耐性HIV出現のリスクについての説明	
副作用モニタリング及び重篤な副作用発生時の対処方法の教育	副作用モニタリング及び重篤な副作用発生時の対処方法の教育	副作用モニタリング及び重篤な副作用発生時の対処方法の教育(感染症の発症等)	副作用モニタリング(ふらつき、動悸、低血糖等の症状)及び重篤な副作用(催不整脈等)発生時の対処方法の教育	副作用モニタリング及び重篤な副作用発生時の対処方法の教育	過量投与の兆候(あざ、歯茎からの出血等)の確認とその対策	ジギタリス中毒症状(食欲不振、悪心・嘔吐、めまい、頭痛、不整脈)の発現の確認とその対策	悪心、嘔吐、けいれん、頻脈等の過量服用に伴う副作用症状について説明とモニタリング	原疾患の症状と類似した副作用(錐体外路症状、パーキンソン症候群等)	低血糖及び低血糖状態出現時の自覚症状の確認	低血糖及び低血糖状態出現時の自覚症状の確認	重大な副作用の発見のため、発熱、発疹等の初期症状について指導し、体調変化の有無について確認	
								致死的副作用(悪性症候群、セロトニン症候群等)	低血糖及び低血糖状態出現時の対処法の指導	低血糖及び低血糖状態出現時の対処法の指導		
								非定型抗精神病薬による、血液疾患、内分泌疾患等				
								転倒に関する注意喚起				
効果の確認	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	最近の発作状況を聞き取り、適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	最近の発作状況を聞き取り、適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター		適正な用量、可能な場合の検査値(HbA1cや血糖値)のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値(HbA1cや血糖値)のモニター	適正な用量、可能な場合の検査値のモニター	
相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及びグレープフルーツジュース等の飲食物や食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、QT延長を起こしやすい薬剤等、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事(納豆等)との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、K排泄型利尿薬やCa含有製剤、β遮断薬等、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認(喫煙、カフェイン摂取等の嗜好歴)	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	一般用医薬品やサプリメント等を含め、併用薬及び食事との相互作用の確認	
麻薬管理	患者に最適な疼痛緩和のための情報収集、処方提案と患者への説明、麻薬の使用確認											
その他	支持療法の処方・使用の確認あるいは必要に応じた支持療法の提案等				日常生活(閉経前の女性に対する生理中の生活指導等)での注意点の指導		小児、特に乳幼児では、副作用防止のため発熱時の対応についての指導	自殺企図等による過量服薬の危険性のある患者の把握と服薬管理の徹底				